

# ねっとわ〜く from 戸沢村

2011年

10月発行 会報NO.27より

戸沢村は山形県の北部、最上地方に位置し、東南には新庄市と大蔵村、北は鮭川村、西は庄内町に接しています。村のほぼ中央を、日本三大急流の一つ最上川が東西に貫き、庄内地方を経て日本海に注いでいます。

平成23年度、村内には小学校3校、中学校1校、小中併設校が1校あります。しかし、平成25年度には小1校、中1校に統合されるため、現在各校で閉校・統合・開校準備が進められています。また、将来的には、小・中一貫教育の併設校が計画されています。

自然豊かな土地で児童生徒達は地域活動に積極的に関わりながら学習を深めています。そんな戸沢村の自然や生きもの、風景をピックアップしました。ぜひ、戸沢村にお立ち寄りくださり、自然の中で足をとめて癒されてみませんか。

## 浄の滝



浄の滝は、角川地区の中心部より約20km、標高600mに位置する滝です。角川の支流にあり高さは約80m。幻となった八番目の月山登拝路の途中にあり、かつて修験者達がここで「みそぎ」をし、月山に登ったそうです。角川地区では、毎年6月に「浄の滝ハイキング」が行われています。



## ハッチョウトンボ



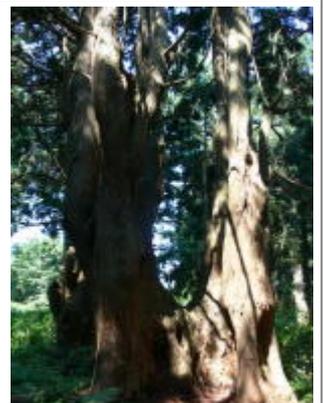
野口地区に、日本一小さなトンボが生息しています。体長2センチメートルほどの小さな小さなトンボです。夏、7月頃の朝の涼しい時間に飛び交っています。戸沢村では、休耕田を生物の生息空間であるビオトープとして再生し、ハッチョウトンボのほかにも、メダカやホタルなどいろいろな生物を守っています。

す。

## 幻想の森



古口の幻想の森。樹齢1000年とも言われる杉の大木が群生しています。日中でも薄暗く、夕方になるとまさに幻想の森です。山ノ内杉、土湯杉、神代杉などと呼ばれます。JR東日本のCMで、吉永小百合さんが訪れています。



## 村の花 ひめさゆり

高山や山地に生える多年草で、6～8月茎の先に1～3個の花が咲きます。自生地は日本でも限られており、宮城県、福島県、新潟県、山形県、北限は戸沢村とされています。

村内の学校の花壇では夏のはじめ頃に花が咲きます。甘い香りのするとてもかわいらしい花です。



☐ 戸沢村の情報は戸沢村役場の公式ホームページで詳しく提供されています。 ☐  
<http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>